

おうめ

市議会だより

主な内容

- 1 2月定例会のあらまし
市長提出議案の主な内容 } 1
- 議会日誌
一般質問..... 2~5
- 審議された議案と議決結果
全員協議会から、特別委員会から、 } 6
- 令和4年2月定例会議会会費予定

No. 257

令和4年(2022年)2月15日
発行/青梅市議会
電話番号/0428-22-1111(代)

令和3年青梅市議会定例会 12月定例会

一般会計補正予算など 全27議案を可決または同意しました



◆青梅市リサイクルセンタープラゴミ分別作業の様子◆ 令和2年度、新たに容器包装プラスチック処理ラインが設置されました。令和3年12月定例会では、『青梅市リサイクルセンター基幹的設備改良工事にかかる契約の締結について』が議決され、今後は、老朽化した設備を更新し、施設全体の耐用年数の延長を図るための設計および工事が実施されます。

12月定例会は、11月30日から12月17日までの18日間で行われ、初日の本会議では、議案審議の後、一般質問が始まりました。一般質問は、11月30日、12月1日および2日の3日間にわたって行われ、18人の議員が登壇し、市政に関して市長、教育長らと活発な議論を交わしました(2~5面に要旨を掲載)。上程された市長提出議案は、令和3年度の補正予算4件、条例11件、その他12件で、いずれも原案どおり可決または同意されました(6面を参照)。

市長提出議案の 主な内容

令和3年度青梅市一般会計補正予算(第9・10号)

歳入歳出予算とも22億1934万円を追加し、総額563億4945万2千円とするほか、債務負担行為を2件追加、2件廃止する。

【主な歳入】国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金、子ども・子育て支援事業費補助金、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金)

【主な歳出】新型コロナウイルスワクチン接種事業経費(新型コロナウイルスワクチン接種にかかる医師等報償金等)、病院事業経費(病院事業会計建設改良費の増に伴う出資金)、休日等診療経費(輪番制休日歯科診療開設準備経費等)、子育て世帯臨時特別支援事業経費(子育て世帯への臨時特別給付金)

【債務負担行為の追加】職員基盤システム機器等賃貸借、文書管理システム賃貸借

【債務負担行為の廃止】戸籍情報システム賃貸借、戸籍情報システムデータ抽出業務委託

【青梅市非常勤の特別職の職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(施行日〓公布の日)】

公職選挙法施行令の一部改正により、投票管理者等の交替制が認められたことを踏まえ、複数人の交替により執務を行った場合の報酬額について定める。

【青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(施行日〓公布の日)】

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行う。

【青梅市モーターボート競走事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例(施行日〓令和4年4月1日)】

青梅市モーターボート競走事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴い、所要の規定の整備を行う。

【青梅市いじめの防止に関する条例の一部を改正する条例(施行日〓公布の日)】

近年における重大事態の事例を踏まえ、いじめへの対処をより一層強化するため、児童等、その保護者その他の者から相談を受けたとき等の取扱いを定める。

【青梅市御岳交流センターの指定管理者の指定について(指定管理者となる団体)シンコースポーツ株式会社(指定の期間)令和4年4月1日から令和9年3月31日】

【物品の買入れについて青梅市立小・中学校電子黒板等168台(契約の方法)指名競争入札(契約金額)3879万2094円(契約の相手方)】

富士電機ITソリューション株式会社

【青梅市リサイクルセンター基幹的設備改良工事にかかる契約の締結について(契約の方法)】

【契約金額】4億1800万円【契約の相手方】メタウオーター株式会社 営業本部 東京営業部

議会日誌

- 18日 環境建設委員会
- 25日 総務企画委員会
- 16日 議会運営委員会
- 24日 総務企画委員会
- 議会運営委員会

12月定例会

議会期間(18日間)
11月30日~12月17日

- 30日 議会運営委員会
- 1日 本会議(開議、会議録署名議員の指名、議会期間の宣告、議案審議、一般質問)
- 2日 本会議(一般質問)
- 7日 環境建設委員会
- 8日 福祉文教委員会
- 9日 総務企画委員会
- 9日 予算決算委員会
- 9日 全員協議会
- 17日 東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会
- 17日 新型コロナウイルス対策特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 17日 本会議(委員会議案審査報告、議案審議、閉議)
- 17日 予算決算委員会
- 総合病院建替特別委員会

一般質問

青梅市議会ホームページの議会映像配信にて一般質問のすべての内容を映像で視聴いただけます。



議員名の()内の表示は、会派名です。

- (自 民) … 自民クラブ
- (公 明) … 公明党
- (フォーラム) … 市民フォーラム青梅
- (共 産) … 日本共産党青梅市議団(みどり)
- (立 憲) … 立憲民主党

「青梅都市計画道路3・4・13号 青梅東端線」とその周辺道路の整備について問う

天沼 明 議員 (自民)

議員 ①青梅都市計画道路3・4・13号青梅東端線の進捗よく状況を伺う。

②都市計画道路が完成するまでの市道幹14号線に隣接する地区の事故防止、安全対策への考えを伺う。

③青梅街道工業団地周辺の地域の渋滞緩和対策について今後の方針を伺う。

市長 ①西多摩建設事務所を確認したところ、ここで警視庁との協議が終わり、青梅新町境交

差点から物見塚交差点までの区間における道路線形が決まり、今年度は、基準点および現況測量に着手し、その後、用地測量を実施する前に事業概要および用地測量説明会を開催する予定とのことである。

②交通量が増加しており、きめ細かな交通安全対策を進める必要があると認識している。西多摩建設事務所や青梅警察署と協議を重ねていくとともに、市としても、市道幹14号線の渋滞緩和について、どのような方策が可能であるか検討していく。

③地域住民からの意見や、小・中学校PTAからの要望等を広く伺い、交通安全啓発や交通取締り、町並み全体から考えた交差点改良等、具体的な交通安全対策の検討を進めている。

また、渋滞緩和対策についても、住民意見等に耳を傾けながら、西多摩建設事務所や青梅警察署とも綿密な協議を続け、安全に

る。消防団も訓練等は中止、縮小していたが再開してきている。

②自治会はデジタル化の推進、高齢者クラブは広報やパネル展等で加入促進を図っていく。

③新しい生活様式を意識した市の事業再開に積極的に取り組む、地域の方々と一緒に進め、活性化につなげていく。

コロナ禍による地域活動の停滞とその克服について問う

島崎 実 議員 (自民)

議員 ①コロナ禍における自治会や高齢者クラブ、消防団等の活動状況を伺う。

②自治会や高齢者クラブへの加入促進の新たな取り組みは。

③市の行事等の再開への考えは。

市長 ①自治会は令和2年度の文化行事等は全て中止したが3年度は予防対策を講じ一部再開している。高齢者クラブも活動を自粛、縮小していたが徐々に再開したと連合会より聞いてい

青梅市の教育の現状と課題について、新教育長に伺う

議員 ①感染者が減少する中で、第6波への警戒と教育活動とのバランスをどうとっていくのか。②学力向上のための家庭学習の強化について考えを伺う。

③給食費の未払いは公費計化により改善しているのか。

④教育大綱の次期改定への取り組みを伺う。

⑤新教育長は市の教育諸課題にどう取り組んでいくのか。

教育長 ①緊急事態宣言の解除

青梅市の公共交通対策について問う

阿部 悦博 議員 (自民)

議員 ①青梅市公共交通協議会での協議の状況を伺う。

②新たな公共交通計画を策定する予定はあるか。

③地域公共交通の活性化及びび再生に関する法律の改正を踏まえ、どう取り組みを進めていくのか。

④交通不便地域や交通空白地域の解消に向けた市の取り組みは。また、新たな交通モードの導入について、国の支援措置を活用

にともない、ガイドラインに基づく教育活動に移行し、第6波を警戒しつつも、教育活動の充実に向けて取り組んでいる。

②「家庭学習のすすめ」に学習用端末の活用を示す等、改善を図った。また、中学校の定期テスト前に中学校区で家庭学習強化週間を設定する等、小・中が連携した家庭学習を進めている。

③令和2年度の収納率は若干低下したため、文書催告等を早期に行うよう努めている。滞納繰越分は、債権回収を弁護士事務所に委託した結果、収納率が上昇し、大きな効果があった。

④いじめやGIGAスクール構想、コロナ禍の対応等、教育現場の状況に合わせた改定に向け市長部局と連携し取り組む。

⑤関係者の方々の力も借りながら、教育委員会一丸となって、青梅市の教育の向上、文化の進展に取り組んでいく。

用語の解説

- 注1…ベストミックス** (2ページ・阿部議員) 複数の手段を組み合わせる最も効率的な解決策を得ること。
- 注2…自治体マイナポイント** (2ページ・結城議員) マイナポイント事業を通じて決済サービス事業者との連携の仕組みを備えたマイキープラットフォームを活用し、決済サービス事業者との連携により、自治体が多様なポイント給付施策を実施するもの。
- 注3…グリーンケア** (3ページ・湖城議員) 身近な人と死別して悲嘆に暮れる人が、その悲しみから立ち直れるよう、支援するもの。この場合は流産や死産をした方への支援のこと。
- 注4…EV、PHEV、水素ステーション、FCV** (3ページ・迫田議員) EV…電気自動車。バッテリーの電力だけでモーターを駆動する。走行時、二酸化炭素を排出しない。PHEV…プラグインハイブリット車。ハイブリット車の一種で、バッテリーに直接外部から充電できることが特徴。水素ステーション…FCVの燃料を補給するための水素供給設備。FCV…燃料電池自動車。水素と炭素で発電し、モーターを駆動する。
- 注5…HSC** (3ページ・山内議員) Highly Sensitive Childの略語で「人一倍敏感な子ども」の意味であり、アメリカの心理学者が提唱した言葉。生まれ持った性質と認識されている。
- 注6…PPA方式** (4ページ・ぬのや議員) 施設所有者が提供する敷地や屋根のスペースを、太陽光発電設備の設置場所として事業者へ提供し、発電された電力を施設側が買い取る方法。

いじめ重大事態被害者に寄り添った施策の実施について問う

結城 守夫 議員 (公明)

議員 ①最近のいじめ重大事態調査案件において、国のいじめ防止等のための基本方針やガイドラインを遵守していない対応があった。教育長に見解を伺う。

②調査の事前説明が、いじめ被害者側に寄り添った姿勢で行われていないか。

③いじめ被害者側の「いじめの事実を明らかにしたい」との思いに寄り添った情報開示制度の運用が、行われていないのでは

ないか。



④いじめ問題対策委員会の委員が守秘義務違反を行うことがないよう公平、中立な委員の選定に意を尽くしてほしいがどうか。

教育長 ①基本方針やガイドラインへの遵守が不十分だったことについて、おわび申し上げる。

②被害者側に寄り添った対応に努めたつもりであったが、不十分で、結果として問題の解決に至っていない。対応への心構えが不足していたと認識している。

③いじめ被害者側への十分な配慮がなされる情報開示を行うため、専門家等の意見を踏まえ、慎重かつ適切に、対応していく。

④法令遵守はもとより、優れた人間性を有する者を委員として選定し、公平、中立ないじめ実態調査が行えるよう努めていく。

魅力ある付加価値の設定、新たな制度構築やその後の運用にあたり、多くの費用負担が必要となることを課題と捉えている。

③他自治体の事例を情報収集す

る。また、国が来年度予定している自治体マイナポイントモデル事業への参加を検討していく。

電子地域通貨制度の導入について問う―地域社会活性化のための施策として―

議員 ①地域限定で流通する電子地域通貨制度の概要を伺う。

②青梅市限定で電子地域通貨制度を実施する場合の課題を伺う。

③自治体マイナポイントモデル事業を活用して青梅市も電子地域通貨制度を導入してはどうか。

市長 ①スマートフォン専用のアプリ等を使用して、利用代金の決済をキャッシュレスで電子的に行うもので、地域内での消費活動を高め、資金の循環を促進することにより、地域経済の活性化に寄与する制度である。

②使用できる加盟店舗の確保、魅力ある付加価値の設定、新たな制度構築やその後の運用にあたり、多くの費用負担が必要となることを課題と捉えている。

③他自治体の事例を情報収集する。また、国が来年度予定している自治体マイナポイントモデル事業への参加を検討していく。

「身寄りのない人の葬儀・埋葬等の支援について問う」

議員 身寄りのない人でも、友人等が自発的に葬儀を行うことを市に申請すれば、生活保護法による葬祭扶助費が支給されるが、あまり活用されていない状況であり、広報等により市民に周知されてはどうか。一方、そのような友人等がない場合、墓地埋葬法により市が葬儀を執行することすべきではないか。

市長 葬祭扶助制度の概要や相談窓口等の周知を図っていく。また、身寄りのない人に葬祭執行者がいない場合は墓地埋葬法を適用し、対応していく。「他の質問：第2樹林地構想の推進について、地域猫制度持続化のための施策について」

安心して暮らせる町へと整備していく。

青梅市における ふるさと納税の取組等について問う

久保 富弘 議員 (自民)

議員 ①ふるさと納税の収支を伺う。

②クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用して市内の企業等を支援してはどうか。

③企業版ふるさと納税制度の活用を伺う。

④ふるさと納税を活用し有害鳥獣の肉処理施設設置を検討してはどうか。

市長 ①令和2年度、個人によ

る寄付額は3200万円余、市民が他自治体に寄付した額2億6200万円余で、普通交付税で措置が見込まれる額を除き、

実質1100万円余のマイナス企業版では11件、1375万円の寄付を受けている。

②事業実施の必要性や取り組み内容等を明らかにしたうえで実施することで、地域課題の解決に結びつけていきたい。

③引き続き活用に取り組み。

④情報収集を行い、捕獲した有害鳥獣の活用を研究したうえで、採算性や事業効果など中長期的な経営の視点に立って、財源確保などについて判断していく。



間伐材等を活用した取組や森林の保全等について問う

議員 ①市で制作してきた間伐材等を活用した製品を伺う。

②青梅杉を活用した商品制作し、QRコードをつけて情報発信も行ってはどうか。

③青梅市内に杉並区の森林環境譲与税を活用した「杉並区の森」を整備できないか。

④青梅市内に市外自治体の森を設置し、譲与税を活用していただくよう働きかけては。

市長 ①市内で伐採された間伐材を利用し、青梅マラソンの優勝盾等制作した。

②森林所有者等関係者の意見を伺い、また、青梅商工会議所等にも協力いただきながら、商品開発について研究していく。

③杉並区からも提案を受けており、詳細について協議している。

青梅市のスポーツ施設等について問う

議員 ①ちがむら球技場や東原公園等のスポーツ施設を改善し、利用しやすくしていくべきでは。

②公共施設再編計画におけるスポーツ施設の統廃合の検討はどうか。

③早い段階から利用者や市民の意見、要望等を聞くべきと考えらるかどうか。

市長 ①危険度や緊急性を考慮しながら優先順位をつけて施設整備を進めていく。

②令和7年度までを検討期間とし、毎年、進捗よく状況と取り組み状況を把握するとともに、対応しているのか。

③学校現場や保護者に対してHSCの認知度を高め、理解を深めていく働きかけが必要では。

④市のヤングケアラーに対する取り組みを伺う。

教育長 ①配慮を必要とする児童・生徒について、その特性の理解を深めたり、教員間で支援の方法を共有するための校内委員会が全校に設置されている。

また、個別指導計画等により、担任から次期担任への引き継ぎも行っている。

②国や都の動向を注視しつつ、関係部署とも連携し、HSCの概念とその周知の方法について研究していく。各学校において、支援や配慮が必要な児童・生徒の情報交換等に努め、適切に対応できるように、教育委員会として学校を指導、支援していく。

市長 ③学校等がヤングケアラー世帯を把握した際には、子ども家庭支援センターが関係機関と連携し、相談や各種支援につ

マイナンバーカードの普及について問う

議員 ①マイナンバーカードの交付率と目標を伺う。

②これまでの取り組みを伺う。

③コンビニのマルチコピー機での証明書の交付状況を伺う。

④今後の取り組みを伺う。

市長 ①10月末現在、交付率は42・55%。50%をできるだけ早期に達成し、その後は100%を目標に取り組んでいる。

②専用タブレットを利用した申請サポートサービスや広報等での周知、交付特設会場の設置等を行っている。

③令和3年度は、10月末までで、住民票の写し等、1万3635件で、全体の約18・5%が交付されている。

④市民センター等での申請出張サービスの実施に向け検討して



市役所1階に設置されたマイナンバーカード交付特設窓口

クリーンエネルギー自動車の普及促進について問う

一電気、燃料電池、水素等、技術革新の将来像を見据えて

迫田 晃樹 議員 (自民)

議員 ①市のEV、PHEVの台数、全体に占める割合を伺う。

②メリットとデメリットを伺う。

③市民へのEV、PHEVの普及促進のための課題をどのように捉えているか。

④市内の民間事業者が水素ステーションの設置を働きかけてはどうか。

⑤市でもFCVを早期に導入してはどうか。

市長 ①今年度までにEV37台、PHEV7台を導入しており、消防車等を除いた全体の41・9%



市で導入しているEV(電気自動車)

を占めている。

②メリットはガソリン車等と比較し、エネルギー効率が高く燃費が良いこと、二酸化炭素の排出量を抑えられること等がある。

デメリットは、1度の充電で走る距離が短いこと、充電時間がかかることがある。

③車両価格が高く、車種に限られることや、住宅における充電設備の設置費用の負担があること等が課題であると捉えている。

④水素ステーションの整備状況や国や都の補助制度、FCVの

普及状況等について、広く情報収集に努めていく。

⑤前回の市長車更新時は、近隣に水素ステーションがなかったため、導入を断念したが、現在羽村市で整備が進められており、購入には国の補助金や、都の総合交付金も受けられるため、

まず市長車からFCVとすることで、率先して地球温暖化対策の推進を図っていききたいと考えて

いる。

生きづらさを抱える子どもたちに理解と支援を

山内 公美子 議員 (公明)

議員 ①HSCの子どものために、対して学校現場ではどう理解し、

廃止も含めて検討している。

③スポーツ振興審議会への諮問や、スポーツ協会の意見を踏まえ、丁寧に対応していく。利用団体や利用者の意見等を、早い段階から伺うよう努めていく。

費を支援できないか。

④グリーンケアへの取り組みは、市が不妊治療、不育症治療に理解を示す職場のモデルケースになれないか。

市長 ①医療費が高額となり経済的負担が大きいと考えている。

②現時点では難しいことから、今後、国や東京都、他自治体の動向を注視し、研究していく。

④子育て世代包括支援センターにおいて、希望により訪問を行うほか、各種母子保健事業を通じて、本人に寄り添ったきめ細かい支援を図っている。

⑤不妊治療を受けやすい職場環境を整え、範を示していきたい。

病院事業管理者 ②不育症が疑われる患者が受診した際や、患者から相談を受けた際には、各種検査を実施し、判断が難しい場合は速やかに大学病院等の専門医療機関に紹介している。

とす相談窓口等の支援策に青梅商工会議所に取り組んでいた

だけでなく協議を進めている。今後は、職員向け研修会等や市民向けの講演会等を実施する等、

これまで以上に地球温暖化対策に関する周知啓発に努めていく。

②自治体自らが表明することで、市民や事業者が二酸化炭素の削減を身近なものとして感じ、対策を実践する市民等の増加が期待できる有効な手段の1つであると捉えている。

具体的な施策を含め、ゼロカーボンシティの表明に向けた検討を進めていく。



2050年カーボンニュートラルを目指して

議員 ①6月定例議会でカーボンニュートラルについて質問したが、その後の検討状況を伺う。

②ゼロカーボンシティを表明することに市長の見解は。

市長 ①研究会等に参加し、先自治体の取り組み状況等の情報収集に努めてきた。また、中小企業への省エネ対策等を目的



市内採石事業所の盛土について問う

山田 敏夫 議員 (自民)

議員 ①市内採石場と残土の搬入の状況を伺う。

②採石事業に対する市の対応は、

③採石場の盛り土は非常に高く積まれているが、東京都の許可に基づき適正に行われているか

④採石事業に対する市の考えは

市長 ①市内に採石場は6か所あり、令和2年度の1日平均の運搬車両台数は811台、残土搬入量は約1800立方メートルであった。

②青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会を設置

し、行政機関によるパトロールの結果報告や、採石事業の認可に関する意見集約の協議、採石場の巡視等を実施している。

③東京都産業労働局によると、市内事業者は計画書に基づき安全に事業を実施している。一方で、2月に工事期間が終了した事業者は、計画を超過する盛り土があり、是正工事に着手させたとの報告があった。段差をつけて、締め固めをしているため、

近々に災害が起こることは想定していないことである。事業者の対応を注視するとともに、都の指導等に協力し、早期に是正を図られるよう努力していく。

④採石事業は、地域住民等の御理解や御協力があつて成り立っており、公害を防止し、市民生活の良好な環境を保全することは、市政の重要な課題と捉えている。今後、地域住民、採石事業者、行政が一体となり、地域の安全、安心な生活環境の確保に努めていく。

地球温暖化対策としての提案について問う

ぬのや 和代 議員 (立憲)

議員 ①市の施設の屋上にPPA方式で太陽光発電パネルを設置してはどうか。

②二酸化炭素排出削減のために学校給食センターには太陽熱温水装置を設置してはどうか。

③給食残さの処分場の選定には運搬距離や地球温暖化に対する配慮についても勘案しては。

市長 ①屋根貸し事業に応募のなかった施設は電力供給能力や

建物の長期使用における定期点検について問う

施設の老朽化等の課題があったと認識しており、既存施設への設置は困難である。建て替えの際には、PPA方式を含めさまざまな導入手法を検討していく。教育長 ②新共同調理場施設的设计等を進める中で、検討対象になるものと認識している。

議員 ①小学校校舎の老朽化に伴い、トイレの汚水漏れ等が報告されているが、現状の点検方針と改善について伺う。

②小学校の修繕費は1校30万から40万円と、少ないのでは。

③公共施設の管理カルテを作成してはどうか。

市長 ①法定点検のほか、緊急点検等が必要な学校においては、

地元の歴史と文化を学ぼう！ —「おうめ文化財さんぽ」について—

寺島 和成 議員 (自民)

小・中学校や図書館、周辺の博物館等に約550部配布し、現在は郷土博物館と社会教育課で販売している。今後、書店等、新たな委託販売先について、検討、開拓していきたい。

②まだ在庫があり、当面は改訂版を発行する予定はないが、発行後、新たな指定や指定解除となった文化財等があることから、内容の修正や見直しについて、今後検討していく。

③小学校4年生から6年生および中学校全学年の全ての学級、各学校の図書館に1冊ずつ配布している。また、青梅学の授業において、小学校7校、中学校3校で活用されている。

議員 ①発行の経緯、発行部数、販売状況を伺う。

②改訂版の発行予定はあるか。

③教育現場での活用状況を伺う。

④今後の活用は、市民の関心を高めるためにホームページやSNSを活用してはどうか。

諸行事の今後の開催について問う

片谷 洋夫 議員 (フォーラム)

④わがまち青梅講座で活用する予定である。今後、市ホームページ等を活用した定期的な紹介が必要と考えている。本冊子等の電子化について研究し、貴重な文化財を通して、市内の歴史や文化を学ぶことができるよう、積極的な情報発信に努めていく。

議員 ①昨年度と本年度の成人式の開催時期、実施内容、開催方法を伺う。

②成人式を開催するにあたって、新成人にしっかりと節度ある行動を求めているが見解を伺う。

市役所の窓口業務の改善について問う

藤野 ひろえ 議員 (共産)

議員 ①いくつかの窓口に行く必要があることや時間がかかることがあるが業務改善の経緯は。

②出生届や死亡等の時、ワンストップで対応できないか。

③一層の窓口改善に向けた今後の取り組みを伺う。

市長 ①市民窓口サービス検討委員会を取り組み等を協議しており、昨年は広告付き自動窓口受付システムの導入等を行った。

②伝統文化を継承するために、学校でお囃子の鑑賞や体験を行っているのか伺う。

③文化振興条例の意義や必要性についてどう考えるか。条例制定に向けた新教育長の見解は。

教育長 ①青梅の伝統文化について調べようというテーマで、児童・生徒が、お祭や織物、藍染め、民話、繭玉飾り等について調べ、発表する等、各学校が工夫をして取り組んでいる。

②各校で地域の実態に応じた教育活動を計画しており、歴史や文化が深く根付いている地区では、お囃子等を授業に取り入れている。教育委員会は、伝統文化奨励表彰を実施し、伝統文化が市内の児童・生徒に引き継がれていくよう努めていく。

③文化振興条例は、文化の振興に関し、基本理念や振興施策の基本となる事項を定めることで、市の責務や市民の役割を明らかにする面もあると認識している。

市役所の窓口業務の改善について問う

藤野 ひろえ 議員 (共産)

議員 ①3回目接種の計画は。

②コロナの影響で収入が減少した方へ市独自で給付金を支給すべきではないか。

③PCR検査拡充に対する市の対応を伺う。

④後遺症に苦しむ方への対応は。

⑤国、都へ保健所の充実、病院のベッド数の拡充を要望しては。

市長 ①住友金属鉱山アリーナ青梅および福祉センターでの集団接種を基本に市内医療機関での個別接種を併用し、令和4年1月下旬に開始する予定である。1人でも多くの方に接種していただくよう周知に努めていく。

②すでに各種支援を行っており、現時点で独自に給付金を交付することは考えていない。

③今後も市医師会と連携し、休日夜間診療所や一部医療機関における検査により対応していく。また、休日夜間診療所では、迅速検査機器2台を導入する等、検査体制の充実を図っている。

④都が作成した相談窓口等を案内するリーフレットを活用し、支援につなげている。

⑤市長会を通じ医療体制の維持強化等について要望している。

議員 ①明星大学青梅キャンパスの取得と公共施設再編計画との整合性をどう考えるか。

②明星大学の施設利用について、市民意見をどう聴取していくか。

③釜の淵市民館等の閉鎖した施設を再開すべきではないか。

④学校の統廃合はすべきではないか、市民、地域、学校の意見を聴取すべきと考えるかどうか。

公共施設再編と明星大学青梅校取得について問う

議員 ①明星大学青梅キャン

パスの取得と公共施設再編計画との整合性をどう考えるか。

②取得する場合はスポーツ協会をはじめ市民意見を聞いていく。

③再開する考えはない。釜の淵市民館は解体し更地にし、釜の淵エリア一帯として具体的な活用について検討していく。

④地域住民、学校関係者等からの意見を丁寧に向っていくべきものと認識している。

R東日本との費用負担等の協議状況を伺う。

③建て替えにおける課題は。

④今後も本気で取り組む姿勢を見せてほしいかどうか。

市長 ①JR東日本は令和5年度末からのサービス開始に向けて工事等を進めている。市は工事等が遅れないよう協議や調整に協力していく。現段階で運行本数の変更は聞いていない。

②協議内容については、東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会に進捗よく状況に応じて報告していく。

③工期や施工手順、コスト等を総合的に勘案しながら、市民の利便性を確保することが課題であると捉えている。

④今後も機会を捉えて、JR東日本との交渉や協議に積極的に取り組んでいく。

議員 ①グリーン車導入を早めること、導入後も現在の運行本数を維持することをJR東日本に働きかけてほしいかどうか。

②駅舎の建て替えに関して、J



おうめ文化財さんぽ



東青梅駅について問うーエレベーターの設置、駅舎の建て替え、グリーン車導入による影響ー

市民の困難に寄り添う 市政運営の改善を —生活保護制度の改善や 困窮者支援の充実を—

井上 たかし 議員 (共産)

議員 ①扶養照会は生活保護を受給するための要件ではないとの理解でよいか。
②フードバンクは収入認定されるのか。青梅市の対応は。
③市のホームページに生活保護のしおりを掲載する等、よりわかりやすく、親しみの持てる内容に改善するべきではないか。
④扶養照会やフードバンクの取

ごみ減量政策について問う —雑紙回収に着目して—

大勢待 利明 議員 (フォーラム)

議員 ①ごみ減量の取り組みの現状と課題を伺う。
②平成30年度に配布した雑紙収集啓発袋の効果伺う。
③継続的な雑紙収集啓発袋の配布を検討すべきと考えるが、紙ごみの分別を促す対策について市の考えを伺う。
市長 ①広報や出前講座、駅等でのチラシ配布等による周知啓発活動、資源回収における紙類の報償金単価の引き上げ等を行ってきた。課題は、さらなるごみの減量や分別の徹底に向けた周知啓発、可燃ごみと再利用可



青梅市の雑紙収集啓発袋

り扱いについても情報発信していくべきと考えるがどうか。
市長 ①扶養照会は、民法上の扶養義務の履行を期待できる扶養義務者があるときは、その扶養が優先されるものである。
②国の通知により原則収入として認定しないこととされており、それに基づき対応している。
③掲載は考えていない。ホームページには扶助の種類や受給要件、相談窓口の連絡先を掲載するほか、厚生労働省のホームページのリンクを貼り、制度の周知に努めている。
副市長 ④生活困窮で相談に来た方でも、各種手当や貸し付け等、さまざまな制度が利用できる。生活保護申請に至らないケースも多い。ホームページだけでは伝わらない部分もあるため、窓口で丁寧な説明すべきと考える。

国民健康保険税の 負担軽減を「コロナ禍 に対応した市の取組を」

米軍機、自衛隊機の住宅地上空での訓練は中止要請を

議員 市独自の減免制度の創設や保険税の値上げ抑制のために、法定外繰入金金を削減しなくて済むような手だてを考へるべきではないか。
市長 手だてについては考えていない。国民健康保険事業は、特別会計内で完結することが本来の姿であるとされている。保険税の適正な改定を行い、市民の税金が財源となる一般会計からの財源補てん繰入金金の解消を計画的かつ段階的に進めるとともに、医療費の適正化および保健事業の推進を着実に進めること、被保険者の負担を極力抑えるよう鋭意努力している。

議員 ①国や都の補助金、助成金等に関し、どのような活用を市内で検討し、獲得に向けた手続を行っているか。
②既存の事業を工夫して、助成金等を活用する必要があると思ふが、取り組みを伺う。
③地域の底力発展事業助成の活用を推進する体制を整えては。
市長 ①予算編成説明会等を通じて、国や都の補助制度を取りまとめた、「区市町村に対する補助等の調べ」を周知する等、予算編成から執行に至るまで、市の事業に対し、財源が見込めるものについては、最大限確保するよう努めている。
②創意工夫により、既存事業に対し補助金等が活用できるよう引き続き、取り組んでいく。
③周知と申請サポートを行うとともに、支会長会議で、活用事例の報告を行い、さらなる活用につなげていく。

「補助金・助成金等の獲得」 に関する取組について問う

インフルエンザ予防接種に おける公費負担について問う

議員 ①青梅市の公費負担の状況、方針を伺う。
②子どもへのインフルエンザ予防接種の補助を検討すべきでは。
市長 ①昨年度は、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐため、子どもの接種費用の一部を助成した。今年度は、コロナワクチンの3回目の追加接種の準備に注力すべき時期である点を踏まえ、近隣市の状況を把握するとともに、市医師会に相談する等検討した結果、実施を見送った。
②助成事業の実施には、対象年齢や助成額の設定のほか、ワクチンの確保等、課題があると捉えている。来年度については、季節性インフルエンザの流行状況を注視するとともに、国や都の動向や他自治体の取り組み状況等、情報収集に努める。

議員 ①多額の繰出金が今後も続いた場合、地方交付税や臨時財政対策債の借入限度額が減る可能性があるか。
②基金を設け、繰出金の使い方 を明確にしてはどうか。
③その基金は学校教育への投資へ活用すべきと考えるがどうか。
④青梅市の基金は他市と比較しないが、もっと積み立てていくべきではないか。
市長 ①普通交付税への影響はない。特別交付税は減額される。借入限度額には影響がない。
②法に定められた趣旨のつと、予算に定め対応している。公園遊具の更新や学校の改修等に活用している。新たな基金の設置は考えていない。
③将来の青梅を担う子どもたちへの投資は重要と考えており、繰入金に限らず、限られた財源のなかで、可能な限りの予算化を図っている。
副市長 ④調整基金は近年増やしてきている。起債残高を減らすことも重要であり、トータルとして財政運営を考えている。

議員 ①内部通報制度や第三者
入札制度の改革の継続を
—内部通報制度及び第三者監
視委員会の設置等について—
議員 ①内部通報制度や第三者

モーターボート競走事業からの 大きな繰入金をどう生かすか —使い方に明確な方針を—

ひだ 紀子 議員 (みどり)

議員 ①有識者による入札監視委員会を設けるべきと考えるが、検討状況を伺う。
②市職員の行動指針も含めた倫理規程を定めるべきではないか。
③地方議員の口利きの記録をする制度に対する市の見解を伺う。
市長 ①内部通報制度は公益通報者保護法の改正に合わせ、適正に対応していく。現時点で第三者の有識者による入札監視委員会を設ける予定はない。
総務部長 ①競争入札等審査委員会や総務企画委員会において第三者の意見を聞く必要があるとの指摘等を踏まえ、研究を進めているところである。
②行動指針も含め他市事例を研究し、制度設計を検討している。
③今は幅広く情報収集をしている段階である。

議員 ①実績報告は配達員の人員費や広告宣伝費の詳細等、不透明な点が多い。市はきちんと精査しているのか。
②補助金交付の適正性を立証するために再調査が必要では。
③電子決裁率の向上のほか、会計処理における電子化を進めていく。今後も随時押印の見直しに積極的に取り組んでいく。
副市長 ②補助金の執行にあたっては、職員が出向いて必要な部分を確認しており、再調査には至らないと捉えているが、一日も早く事業を実施するという点で、進め方について一部反省点もあった。補助金の執行は、この件に限らず全庁的に注意喚起をし、補助金等交付規則のつとりにチェックをするようにしている。

行政手続等の押印見直し について問う

鴻井 伸二 議員 (公明)

議員 ①進捗よく状況を伺う。
②国の法令や都の条例等ではなく、市の条例等により現在も押印を求めているものはどの程度あるか。その根拠は明確か。
③内部手続きのデジタル化、さらなる行政手続等の押印の見直しについて今後の取り組みは。
市長 ①押印を必要としていた申請書等約2100件のうち、1516件を廃止した。
②全部で39件で、国や都の方針を踏まえて市の規則等で規定しているものや外部機関の規定に基づき様式を定めているものであり、合理的な根拠があるものと考へている。
③電子決裁率の向上のほか、会計処理における電子化を進めていく。今後も随時押印の見直しに積極的に取り組んでいく。

議員 ①実績報告は配達員の人員費や広告宣伝費の詳細等、不透明な点が多い。市はきちんと精査しているのか。
②補助金交付の適正性を立証するために再調査が必要では。
③電子決裁率の向上のほか、会計処理における電子化を進めていく。今後も随時押印の見直しに積極的に取り組んでいく。
副市長 ②補助金の執行にあたっては、職員が出向いて必要な部分を確認しており、再調査には至らないと捉えているが、一日も早く事業を実施するという点で、進め方について一部反省点もあった。補助金の執行は、この件に限らず全庁的に注意喚起をし、補助金等交付規則のつとりにチェックをするようにしている。

成木街道等の安全対策 について問う

成木街道等の安全対策

議員 ①歩道整備の状況を伺う。
②通学路でもある根ヶ布交差点の改良に向けての考へを伺う。
③都の第4次交差点すいすいプランに市内の交差点も選定されるよう、あらかじめ調査と推薦の準備を進めてほしいがどうか。
市長 ①当該道路は西多摩建設事務所が管理している。今年度根ヶ布1丁目地内の一部区間の歩道について、拡幅整備する予定とのことである。それ以外の部分については、安全対策を青梅警察署に相談するとともに、西多摩建設事務所にも粘り強く整備を働きかけていく。
②西多摩建設事務所が根ヶ布交差点の整備を進めた後に接道する市道幹29号線の路線側の未整備の歩道の線形を計画し、用地買収等適切に対応していく。
③関連各課の意見を集約して候補箇所を抽出し、西多摩建設事務所と緊密に連携を図り、機を逸することなく働きかけていく。「他の質問：奨学金返還支援制度について」

議員 ①住宅地でのイノシシの被害に対する市の対応を伺う。
②イノシシ出現時の情報発信の基準、捕獲の過程で被害が出たときの補償制度が必要では。
③スズメバチ等の被害に対する市の対応を伺う。
④オオスズメバチの巣を市が除去する場合の基準を定めては。
市長 ①農作物被害を伴うものは有害鳥獣捕獲として対応している。その他の場合は主に警察を通じて市に情報が寄せられる。必要に応じて教育委員会等に伝え、



根ヶ布交差点

審議された議案と議決結果

◆賛否が分かれた議案◆

[○…賛成、×…反対]

Table with columns for district, proposal number, name, decision result, and individual council members' votes (寺島和成, 山崎哲男, etc.).

※会派の表示 [自民…自民クラブ(無所属8人、自民党3人)、公明…公明党(5人)、市フ…市民フォーラム青梅(3人)、共産…日本共産党青梅市議団(3人)、みどり…みどりのオンブズマン(1人)、立憲…立憲民主党(1人)]

◆全会一致で可決または同意された議案◆

Table with columns for district, proposal number, name, and decision result for various proposals.

全員協議会から

12月9日に開催された全員協議会での市長提出事項は次のとおりです。
■「第7次青梅市総合長期計画」の策定状況について
■商工会議所貸付用地について
■青梅市国土強靱化地域計画(素案)について
■青梅市地域防災計画の修正について
■西東京バスの系統廃止について
■青梅市移住・定住促進プラン(素案)について
■令和3年青梅市成人を祝う会および令和4年青梅市成人式について

特別委員会から

総合病院建替特別委員会
◆第13回委員会(12月17日)
○新病院建設工事の進捗状況及び近隣説明会の結果について
○新病院開院に向けた病院名称変更の検討状況について

東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会

◆第14回委員会(12月9日)
○東青梅駅の改築について
○東青梅駅周辺の整備について

新型コロナウイルス対策特別委員会

◆第16回委員会(12月9日)
○新型コロナウイルスワクチンの接種(3回目追加接種)について
○国の経済対策により予定されている事業について
○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

◆令和3年青梅市議会定例会 令和4年2月定例議会会議予定◆

Table with columns for date, time, meeting name, and notes for the council sessions.

市議会の情報発信
◎青梅市議会では、ホームページで定例議会等の概要をお知らせすることも、市議会議員の紹介や政務活動費の収支報告書等を公開するなど、情報発信に努めています。
◎本会議の様子は、インターネットで生中継および録画中継により配信しており、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。
◎本会議録および委員会録についても会議録検索システムで閲覧することができます。

政治家、有権者の方々へ
政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。
また、有権者が政治家に寄付を求めることも禁止されています。
贈らない
求めない
受け取らない